

令和6年度 夏休み作品募集（国語・その他）すべて始業式 9/2（月）に提出

年 組 名 前

	対象	応募票	コンクール名	募集内容	用紙	応募のきまり
1	感想文 (全学年) 低学年の部 中学年の部 高学年の部	①	第70回 青少年読書感想文 全国コンクール	○課題読書 指定した図書 ○自由読書 フィクション、ノンフィクションを問わ ない。 ※自由・課題それぞれに1人1編ずつ応募で きる。	400字詰め原稿用紙 低学年の部(1・2年生) 本文 800字以内 中学年の部(3・4年生) 本文 1200字以内 高学年の部(5・6年) 本文 1200字以内	①原稿用紙を使用し、縦書きで自筆する。 ②原稿用紙は、1枚ずつ二つ折りにし、右上端をホチキス でとめる。 ③原稿用紙の余白に、題名や名前等を記入しない。 ④1行目から本文を書きはじめる。 ⑤別紙の「応募票」(要ふりがな)に必要事項を明記し、 作品の一番上にクリップとめて、貼付する。
2	作文 (全学年)	②	第49回 「ごはん・お米とわた し」 作文コンクール	毎日のごはんでおいしかったことや家族との コミュニケーション、お米・ごはん食に関して 思い出や考えたことなどを素直な気持ちで自由 に表現しよう。	400字詰め原稿用紙 1～3年生の部は2枚以内 (マス目の大きい原稿用紙で 800字以内) 4～6年生の部は400字詰 め原稿用紙3枚以内	①原稿用紙1枚目の 1行目に 作品の題名 2行目に 学校名、学年、氏名 3行目から本文を書く。(直筆) ②原稿が2枚以上ある場合、用紙は開いた状態で右上をホ チキスでとめる。 ③別紙「応募票」に必要事項を記入し、原稿用紙の最後 のページの裏面中央に貼る。(のりしろは上部のみ)
3	作文 (6年生) (保護者)		人権に関する作文	日頃の生活や体験活動の中で、差別のない望 ましい人間関係づくりの大切さや、様々な人権 問題について考えたことなどを題材として、一 人一人の人権を尊重し合い共に生きる社会づく りへのメッセージとなるような作文を書いてみ よう。	400字原稿用紙3枚以内 3枚以内(801～1200 字) 保護者 5枚以内(ワープロ可)	①原稿用紙1枚目のらん外に学校名、1行目に題名、2行目 に学年、氏名(ふりがな) ☆主題例 こどもの人権(いじめ・虐待)・高齢者や障害者の社会 参画・同和問題外国の文化の尊重・男女共同参画・感染症 患者・インターネットの人権侵害・性的マイノリティ・生 命の大切さ ☆保護者の応募も受け付けます。
4	全学年 (標語)	④	「 動」 啓発作品コンクール (標 語)	あいさつを通して、家庭・学校・地域(ス ポーツ・隣人など)で感じたことや体験したこ とを、自由に表現しよう。	A4サイズの規定用紙	①A4サイズの紙の上半分にたて書きで、20字以内。 ②「サインペン」で太字で書く。(鉛筆・ボールペンなど 細い字は不可。) ③形式は、俳句・短歌・川柳など自由形式。 ④別紙「標語名札」に、サインペンで、あいさつを交わ した時の「思い」や「願い」、「感想」など、説明を書 く。
5	俳句 (全学年)		第34回山本有三記念 「路傍の石」俳句大会	ふだんの生活の中で出会ったさまざまなできごと を、俳句(五・七・五の十七音を定形)とし、その 中に季語や季節感を入れて、自分独特の発想や気持 ちを表現しよう。	規定の用紙	①規定用紙に一人一句の俳句を書く。 ②規定用紙に、学校名、学年、氏名(ふりがな)を書く。

対象	応募票	コンクール名	募集内容	用紙	応募のきまり
6	毛筆 (全学年) 硬筆・毛筆 (1～3年)	第56回 下野教育書道展	○毛筆の部 (全学年) 1年:はた 2年:せかい 3年:走りきる 4年:パリの空 5年:五輪への道 6年:世界の祭典 ○硬筆の部 (1～3年のみ) 1年 しがつから、しょうがくせいに なりました。 がっこうは、 たのしいです。 2年 友だちと手をつなぐと、うれしくて、あたたかい気持ちになります。 3年 大筆で文字を書くのが楽しくて、 書写の時間がとてもすきになりました。  1～3年生に限り、毛筆・硬筆の2部門への応募可	指定の用紙 (出品料は無料)	①指定の用紙で、各学年の課題による。(出品無料) ②裏打ち、表装、仮巻きをしない。 ③作品に、学校名(旭小)、学年、氏名を筆者が明記。 作品左側 「旭小 ○年 氏名」 ④洋服ついても洗濯すると落ちる墨汁は使用しない。 ⑤硬筆の部では、黒色のフェルトペンを使用する。 メーカーや太さは問わない。 (筆ペン・ボールペン・鉛筆のなぞり書きは失格)
7	書道 (全学年)	⑦ 第68回JA共済 書道コンクール	○条幅の部 1年:つばさ 2年:はなび 3年:秋まつり 4年:美しい湖 5年:友情の証 6年:豊富な資源  ○半紙の部 1年:うた 2年:くるみ 3年:あさがお 4年:笑顔 5年:信じる道 6年:尊い生命	○条幅の部 縦約136cm×横約35cm (画仙紙半切)  ○半紙の部 縦約33cm×横約24cm 美濃半紙は使用しない	①書体は、楷書とする。 ②字体は学習指導要領の学年別漢字配当表に準ずる。 ③学年・氏名は、左側に「○年 氏名」とする。 ※学校名を書いたものは、審査対象外となる。 ※1・2年生は、学年、氏名とも「漢数字」「漢字」 「ひらがな」いずれも可。(アラビア数字は使わない) ※3年生以上は、学年は「漢数字」、氏名は漢字 ④表装、裏打ち、押印等はしない。 ⑤別紙の名札に必要事項を記入し、作品の左下に貼る。
8	書道 (3～6年)	人権書道コンテスト	○半紙(課題) 3年:ともだち 4年:思いやり 5年:自由平等 6年:人権尊重	半紙 (横24cm・縦33cm程度) 縦書き	①半紙(横24センチ・縦33センチ程度)にたて書き ②書体は、楷書とする。(原則、教科書体) 行書体や誤字は審査対象外となる。 ③作品の左側余白に、学校名、学年、氏名を書く。 「旭小 ○年(漢数字) 氏名」
9	作文 (全学年)	第74回「社会を明るく する運動」作文コンテスト	日常の家庭生活・学校生活の中で体験したことをもとに、犯罪・非行のない地域社会作りや 犯罪・非行をした人の立ち直りについて考えたこと、感じたこと	400字原稿用紙 3枚～5枚	①原稿用紙の1枚目の1行目に3ますあけて題名 2行目に学校名、学年、氏名(ふりがな) 3行目から本文を書く。(直筆) ②自作・未発表のもの

対象	応募票	コンクール名	募集内容	用紙	応募のきまり
----	-----	--------	------	----	--------

	対象		各学年のねらい	内容	作業の一例
その他	全学年	おやま弁当の日	<p>小学校1・2年□</p> <p>○食材の名前を知る。 家族と一緒に食材を購入したり、簡単な料理の手伝いをしたりする。 例：卵をゆでる、レタスをちぎる、ご飯をつめる、米をとぐ</p> <p>小学校3・4年□</p> <p>○料理の名前を知る。 家族と一緒に食材を購入したり、献立を考えたり、食材を洗ったりするなど、料理のお手伝いをする。 例：米をとぐ、おにぎりをにぎる、卵を割ってほぐす</p> <p>小学校5・6年□</p> <p>○調理法を知る。 食材を購入したり、家族と一緒に調理したりし、一品は自分で作ってみる。料理の後片付けをする。 例：野菜を炒める、肉やウィンナーを焼く</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・お子さんの発達段階に応じて、メニューを考えたり、できることを考慮した弁当を家族と一緒に（または自分だけで）作ったりしてください。</li> <li>・お子さんの実態に応じて、無理のない範囲で「お弁当づくり」をしてください。</li> <li>・ねらいを掲載いただきましたが、この範囲に限らず、取り組んでいただいても構いません。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○どんな弁当がいいか自分で考える。</li> <li>○材料を家族と一緒にまたは自分自身で購入しに行く。</li> <li>○米をとぐ、ご飯を弁当箱につめる、おにぎりをにぎる等。</li> <li>○野菜を洗う、ちぎる、切る、炒める、ゆでる、あえる等。</li> <li>○卵を器に割る、ときほぐす、焼く、ゆでる等。</li> <li>○肉類（肉、ハム、ウィンナー等）を切る、焼く、ゆでる等。</li> <li>○魚類（ツナ缶等も含む）を焼く、煮る、あえる等。</li> <li>○味付けをする。</li> <li>○弁当箱に自分にあった量のおかずを配置する。 ↓ 振り返りカードに記入する。</li> </ul>